



日本工学アカデミー (EAI)
政策提言委員会プロジェクト キックオフ公開シンポジウム

～「人類の安寧とより良き生存」を目指した工学倫理と工学教育～

科学技術により、私たちの暮らしは便利になりました。一方で、科学技術の発展は、人間全体にとっての最終的な目標につながっていくのか、今改めて工学倫理と工学教育の創造が求められているのではないのでしょうか。

公益社団法人日本工学アカデミーでは、「人々が安寧に生活できること」と「生きがいや幸せを感じること」、この二つの組み合わせが人間の目標であり、科学技術をエンジニアリングしていくための大きな目標であると考えます。科学技術にかかわる法と倫理の分担、「コンプライアンスから倫理」への提言、環境・エネルギー問題や、都市化と地域振興へ倫理的視座、情報中心社会における倫理の方向性など、サイエンスとエンジニアリングの広範な分野における倫理的視座、およびその社会実装へ向けての方法論の提言も行います。

この度、キックオフのイベントとして、東京大学先端科学技術研究センター、公益財団法人生存科学研究所と共に、公開シンポジウムを開催いたします。

知識創造理論を世界に広めた経済学者・野中郁次郎氏はじめ、プロジェクトメンバーによるTDトーク*を通して、人間の状況を俯瞰し、多様な視座から羅針盤となるような「倫理」を紡ぎ出し、工学倫理と工学教育の基盤づくり、具体策について考えていきます。

ぜひご参加のほど宜しく願い申し上げます。

開催日時：2023年9月14日(木) 15時～17時半

会場：東京大学 駒場Ⅱキャンパス ENEOSホール

オンライン同時配信あり、申込要、参加費無料（申込方法は、次頁ご参照）

【プログラム】（敬称略）

第一部

- 15:00-15:10 挨拶**
東京大学 先端研 所長・教授 杉山 正和
- 15:10-15:30 PJの経緯と目的・目標**
日本工学アカデミー PJリーダー 小泉 英明
- 15:30-16:00 基調講演「ヒューマニジング・ストラテジー
～二項動態思考と実践～」**
一橋大学 名誉教授 野中 郁次郎



杉山 正和



小泉 英明



野中 郁次郎

第二部

- 16:10-17:25 PJメンバー TDトーク***
Q&A（フロアとの対話）
- 17:25-17:30 閉会・今後の予定**
日本工学アカデミー PJ副リーダー 長井 寿

進行：PJ幹事 大橋 俊朗・PJ副幹事 沖田 京子

*TD: Trans-disciplinary（環学的）

プログラムの内容は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

【TDトーク】（敬称略）

「私が現場で感じる課題と変えていきたいこと」



杉山 正和

東京大学
先端科学技術研究
センター 所長・教授



安梅 勅江

筑波大学大学院
人間総合科学研究科
教授



中島 義和

東京医科歯科大学
生体材料工学研究所
教授



黒田 由貴子

(株)ピープルフォーカ
ス・コンサルティング
取締役・フアウンダー



牧原 出

東京大学
先端科学技術研究
センター 教授

工ネルギーの未来を
グローバルな視点と
長い時間軸から描く

いのちの輝きに寄り
添うエンパワメント科学

生成AIをはじめと
したAIの社会実装と
ネットワーク化

ステークホルダー経営
の台頭と企業が直面
する課題

政治・行政における
変革に向けた科学の
役割について洞察

【参加申込】

下記URLよりご登録をお願いします。（会場参加申込は、定員100名になり次第〆切させていただきます。）
オンライン参加の場合、ご登録の方にオンライン接続情報が通知されます。

[イベント申込サイト](#)

【会場アクセス】

東京大学 駒場Ⅱキャンパス
先端科学技術研究センター3号館南棟 1F
ENEOSホール
[アクセス | 東京大学 先端科学技術研究センター \(u-tokyo.ac.jp\)](#)
東京都目黒区駒場4-6-1



【お問い合わせ】

日本工学アカデミー事務局
E-mail : desk@ej.or.jp
Tel. 03-6811-0586

主催：日本工学アカデミー
共催：東京大学 先端科学技術研究センター・生存科学研究所